

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名 だれもがいいきき幸せに暮らせるまち

施策番号・名 15 障害者福祉の推進

基本事業番号・名 15-04 経済的支援の充実

事務事業番号	所管課係名		事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)					
	事務事業名	対象		指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)				① (千円)	② (千円)	①+② (千円)	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
15-04-01	障害福祉課 福祉支援係	対象	日常生活において常時の介護を必要とする在宅の重度障害者(児)で障害程度が国の基準を満たす人	平成21年度	161 (人)	平成21年度	4 (回)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	43,148	平成21年度	455	平成21年度	43,603	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	国福祉手当支給事業	手段	①特別障害者手当(月額26,440円)、障害児福祉手当(月額14,380円)、経過的福祉手当(月額14,380円)を3ヶ月に一度支給②受給資格管理	平成20年度	165 (人)	平成20年度	4 (回)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	43,162	平成20年度	445	平成20年度	43,607	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 障害福祉課 相川浩一	23年度以降に向けた方向性	現状維持
		意図	日常生活や社会生活の中で制約を受ける障害者に対し、所得保障を行なう。	平成19年度	157 (人)	平成19年度	4 (回)	平成19年度	100 (%)	平成19年度	41,191	平成19年度	444	平成19年度	41,635	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	特別児童扶養手当等の支給に関する法律によるものであり、妥当である。	特別児童扶養手当等の支給に関する法律によるもので妥当であり維持する。	
15-04-02	障害福祉課 管理係	対象	身体障害者手帳1・2級、愛の手帳1〜3度の交付を受けている人または脳性麻痺、進行性筋萎縮症の人で、20歳以上の在宅の人(本人所得制限あり)	平成21年度	1,045 (人)	平成21年度	3 (回)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	193,270	平成21年度	1,010	平成21年度	194,280	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	都福祉手当支給事業	手段	①心身障害者福祉手当(月額15,500円)を4ヶ月に一度支給	平成20年度	1,117 (人)	平成20年度	3 (回)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	194,060	平成20年度	989	平成20年度	195,049	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 障害福祉課 相川浩一	23年度以降に向けた方向性	現状維持
		意図	日常生活や社会生活の中で制約を受ける障害者に対し、所得保障を行なう。	平成19年度	1,050 (人)	平成19年度	3 (回)	平成19年度	100 (%)	平成19年度	193,936	平成19年度	986	平成19年度	194,922	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	東京都の補助事業に基づく事業により妥当である。	東京都の補助事業に基づく事業により妥当であり維持する。	
15-04-03	障害福祉課 管理係	対象	身体障害者手帳1〜4級、愛の手帳1〜4度の交付を受けている人または脳性麻痺、進行性筋萎縮症の人で、心身障害者福祉手当、児童育成手当の障害者手当、介護保険の給付を受けていない人(本人所得制限あり)	平成21年度	1,457 (人)	平成21年度	4 (回)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	81,318	平成21年度	747	平成21年度	82,065	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	市福祉手当支給事業	手段	①障害者福祉手当(身体障害者手帳3・4級、愛の手帳4度は月額4,000円、その他は月額6,700円)②受給資格管理	平成20年度	1,407 (人)	平成20年度	4 (回)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	76,113	平成20年度	732	平成20年度	76,845	22年度以降に向けた方向性	縮小	所管課長名: 障害福祉課 相川浩一	23年度以降に向けた方向性	縮小
		意図	日常生活や社会生活の中で制約を受ける障害者に対し、所得保障を行なう。	平成19年度	1,370 (人)	平成19年度	4 (回)	平成19年度	100 (%)	平成19年度	74,447	平成19年度	730	平成19年度	75,177	改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	都の制度の対象とならない障害者(20歳未満、65歳以上で新規身体障害者手帳取得者、身体障害者手帳3・4級、愛の手帳4度等)のうち所得制限内の人を支援している経緯があり、縮小の可能性について検討。	縮小の可能性について検討する。	
15-04-04	障害福祉課 福祉支援係	対象	身体障害者手帳が交付された18歳以上の者で、その障害部位に医療を施すことによって、その障害除去またはその程度を軽減し、日常生活の回復を図ろうとしている身体障害者	平成21年度	3,767 (人)	平成21年度	42 (回)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	62,051	平成21年度	455	平成21年度	62,506	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	更生医療事業	手段	医療給付が必要な障害者から事前に必要書類を提出してもらい、心身障害者福祉センターで要否判定を行なう。該当者には医療券を交付し、入院等に要した費用を医療機関に支払う。	平成20年度	3,907 (人)	平成20年度	34 (回)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	49,528	平成20年度	445	平成20年度	49,973	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 障害福祉課 相川浩一	23年度以降に向けた方向性	現状維持
		意図	障害の程度の軽減	平成19年度	3,813 (人)	平成19年度	24 (回)	平成19年度	100 (%)	平成19年度	36,108	平成19年度	444	平成19年度	36,552	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	平成22年度から新たに肝機能障害者が認定され、更生医療の対象範囲が拡大する。	障害者自立支援法に基づく事業であり、妥当であるので維持する。	
15-04-05	障害福祉課 管理係	対象	身体障害者1・2級、愛の手帳1〜3度、脳性まひ、進行性筋萎縮症の人又はその人と世帯を同じくする保護者で民間住宅居住者(所得制限、生活保護住宅扶助受給者の制限あり)	平成21年度	100 (人)	平成21年度	3 (回)	平成21年度	100 (%)	平成21年度	4,204	平成21年度	177	平成21年度	4,381	選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)	
	住宅手当支給事業	手段	①障害者住宅手当(月額3,500円)を4ヶ月に一回支給②受給資格管理	平成20年度	111 (人)	平成20年度	3 (回)	平成20年度	100 (%)	平成20年度	4,221	平成20年度	174	平成20年度	4,395	22年度以降に向けた方向性	縮小	所管課長名: 障害福祉課 相川浩一	23年度以降に向けた方向性	縮小
		意図	日常生活や社会生活の中で制約を受ける障害者に対し、所得保障を行なう。	平成19年度	106 (人)	平成19年度	3 (回)	平成19年度	100 (%)	平成19年度	4,235	平成19年度	172	平成19年度	4,407	改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	全庁的な課題であり縮小の可能性について検討。	高齢福祉・児童福祉など全庁的な課題であり縮小の可能性について検討する。	

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名 だれもがいきいき幸せに暮らせるまち

施策番号・名 15 障害者福祉の推進

基本事業番号・名 15-04 経済的支援の充実

事務事業番号	所管課係名		事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)			
	事務事業名	対象		指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)				① (千円)	② (千円)	①+② (千円)	選択項目	説明(選択理由)	選択項目
15-04-06	障害福祉課 管理係	対象 身体障害者手帳1・2級、愛の手帳1・2度、東京都医療費 助成制度を受けている障害者の一部で、在宅の人(所得 制限あり。施設入所・長期入院は該当しない。)	左記対象の人数	平成21年度	平成21年度	請求件数	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)	
				1,317 (人)	2,435 (件)		100 (%)	18,237	2,523	20,760	22年度以降に向けた方向性	縮小		所管課長名:	障害福祉課 相川浩一			
				平成20年度	平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地	■あり □なし		23年度以降に向けた方向性	縮小			
				1,477 (人)	2,345 (件)		100 (%)	17,446	2,472	19,918	他市と比較をすると支給額は低く、ガソリン 費については、価格が高騰している中で理解 を得られるかが問題であるが、縮小の可能性 について検討							
平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	1,287 (人)	2,182 (件)	100 (%)	16,433	2,465	18,898							
15-04-07	障害福祉課 地域支援係	対象 特殊疾病にかかっている、都の難病医療 費等助成制度の該当者、または身体障害 者手帳で確認のできる人	対象者の人数	平成21年度	平成21年度	手当受給者数	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)	
				1,034 (人)	611 (人)		100 (%)	35,905	1,010	36,915	22年度以降に向けた方向性	現状維持		所管課長名:	障害福祉課 相川浩一			
				平成20年度	平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地	□あり ■なし		23年度以降に向けた方向性	現状維持			
				892 (人)	662 (人)		100 (%)	34,140	989	35,129	難病者を対象に支援しているものであり、市 の役割として妥当である。既に、平成17年度 より、他手当の併給制限や所得制限を導入し ている。							
平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	885 (人)	548 (人)	100 (%)	32,567	986	33,553							
15-04-08	障害福祉課 地域支援係	対象 精神科での通院医療が必要な人	精神科通院が必要 な人	平成21年度	平成21年度	受付件数	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)	
				1,606 (人)	1,606 (人)		100 (%)	0	3,280	3,280	22年度以降に向けた方向性	現状維持		所管課長名:	障害福祉課 相川浩一			
				平成20年度	平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地	□あり ■なし		23年度以降に向けた方向性	現状維持			
				1,500 (人)	1,435 (人)		100 (%)	0	3,214	3,214	障害者自立支援法に基づく事業であり、妥当 である。							
平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	1,500 (人)	1,453 (人)	100 (%)	0	3,205	3,205							
15-04-09	障害福祉課 管理係	対象 身体障害者手帳1・2級(内部障害は3級まで)、愛の手 帳1・2度の交付を受けている人で医療保険の被保険者又 は被扶養者(65歳以上新規は対象外)	左記対象の人数	平成21年度	平成21年度	助成件数	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)	
				1,035 (人)	784 (件)		100 (%)	5,737	3,028	8,765	22年度以降に向けた方向性	現状維持		所管課長名:	障害福祉課 相川浩一			
				平成20年度	平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地	□あり ■なし		23年度以降に向けた方向性	現状維持			
				1,157 (人)	463 (件)		100 (%)	6,577	2,967	9,544	東京都の心身障害者の医療費の助成に関する 条例に基づく補助事業であり妥当である。							
平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	1,074 (人)	502 (件)	100 (%)	7,743	2,958	10,701							
15-04-10	障害福祉課 管理係	対象 身体障害者手帳所持者で自ら運転する 人、第1種身体障害者・重度知的障害者 が移動するため介護人が運転する。	左記対象の人数	平成21年度	平成21年度	受付件数	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)	
				4,725 (人)	590 (件)		100 (%)	0	1,938	1,938	22年度以降に向けた方向性	現状維持		所管課長名:	障害福祉課 相川浩一			
				平成20年度	平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地	□あり ■なし		23年度以降に向けた方向性	現状維持			
				4,762 (人)	613 (件)		12 (%)	0	1,899	1,899	有料道路の管理者による基準であり妥当であ る。							
平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	4,631 (人)	486 (件)	12 (%)	0	1,893	1,893							

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名 だれもがいきいき幸せに暮らせるまち

施策番号・名 15 障害者福祉の推進

基本事業番号・名 15-04 経済的支援の充実

事務事業番号	所管課係名	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)					
	事務事業名		指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	① (千円)	② (千円)	①+② (千円)	改革・改善の余地		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)					
15-04-11	障害福祉課 管理係	身体障害者手帳所持者、愛の手帳所持者、精神障害者手帳所持者、戦傷病者、原爆被爆者、生活保護受給世帯、児童扶養手当受給世帯、被救護者の希望者	対象	平成21年度	左記対象の人数	活動指標	平成21年度	成果指標	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)			
	5,274 (人)			871 (件)					16.5 (%)	0	969		969	22年度以降に向けた方向性			現状維持	所管課長名: 障害福祉課 相川浩一	
	平成20年度			平成20年度					平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度	改善の余地			<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	23年度以降に向けた方向性	現状維持
	5,233 (人)			731 (件)					14.0 (%)	0	950		950	都の制度であり妥当である。			都の制度であり妥当であるので維持する。		
	都営交通無料乗車券発行事業	手段	申請書を受付し、都営交通の無料乗車券を発行する。	平成19年度	受付件数	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度								
	意図			障害者等が無料で都営交通を利用できる。				4,756 (人)	731 (件)	15.4 (%)	0	946	946						